



# 宮崎県立富島高等学校

= 全日制 =

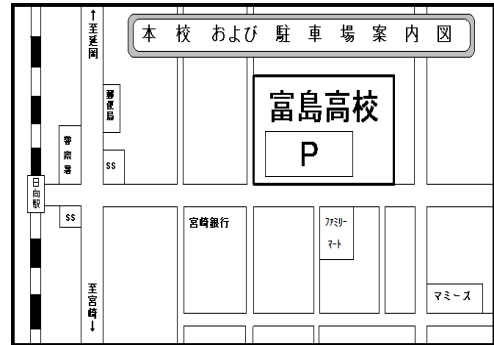


所在地 〒883-0052 宮崎県日向市鶴町3丁目1番43号  
電話番号(0982)52-2158 FAX番号(0982)54-9510  
ホームページアドレス <http://www.miyazaki-c.ed.jp/tomishima-h/>

## ■在籍者数

	1年生	2年生	3年生
商業科	26名	38名	38名
会計科	35名	38名	37名
経営情報科	40名	35名	40名
国際経済科	39名	38名	33名
生活文化科	41名	40名	34名

(令和3年5月1日現在)



※日向市駅から徒歩7分!

## ■卒業後の主な進路先




本校では、多様な進路先へ対応するために、学校生活のあらゆる場面を通して、生徒が自己の将来を具体的に考え、段階的に主体的に学ぶための学習環境づくりを行っています。

◆過去の主な進学先		◆過去の主な就職先	
○大分大学	○長崎大学	○日向市役所	○延岡市役所
○山口大学	○和歌山大学	○宮崎県警	○日向商工会議所
○宮崎公立大学	○宮崎県立看護大学	○宮崎日機装(株)	○宮崎県商工会連合会
○名桜大学	○九州保健福祉大学	○旭化成(株)	○日本郵便(株)
○福岡大学	○九州産業大学	○宮崎キャノン(株)	○宮崎太陽銀行
○日本経済大学	○日本体育大学	○宮崎銀行	○イオン九州(株)
○福井工業大学	○関東学院大学	○東郷メディキット(株)	○宮崎県農協果汁(株)
○別府大学	○宮崎産業経営大学	○トヨタ自動車(株)	○セブン&アイ・フードシステムズ
○南九州大学	○宮崎学園短期大学	○自衛隊(自衛官候補生・自衛官一般曹候補生)	
	他多数		他多数

## ■在学中に取得可能な資格

全商	○簿記 1~3級	○情報処理 1~3級	○珠算・電卓 1~3級
	○商業経済 1~3級	○ビジネス文書 1~3級	○英語 1~3級
日商	○簿記 2~3級		
家庭	○食物調理 1~4級	○被服製作 1~4級	○保育 1~4級
その他	○実用英語 2~3級	○秘書 2~3級	○情報処理技術者試験 他

■学校及び学科・コースの特色(令和4年度入学生より、商業は新学科に改編されます)

教科	学科	学科の特色
商業	商業マネジメント科 	<p>経済活動の仕組みを幅広く理解するとともに、専門性の高い簿記・会計等の学びを加え、地域創生や観光ビジネスに寄与できる学習を行います。また、地域の経済や産業の発展を協同的に学び、地域共創を目指す人材として活躍できる能力と態度を身につけます。</p> <p>2年次より、地域のビジネスマーケティングや観光産業学習を行う「ロコビジネスコース」と企業の経営や販売活動等の学びを深める「企業経営コース」に分かれて学習を行います。</p>
	情報ソリューション科 	<p>情報社会で通用する知識や技術を身につけ、情報を効果的に活用・発信する力を養う学科です。また、データを分析・加工し、役立てるための知識や表現技術などの実践的な学習を行います。</p> <p>2年次より、プログラム開発学習やドローンプログラミング操作などの実習を行う「プログラミングコース」とコンテンツや動画など情報を表現して発信するための学習を行う「メディアクリエイトコース」に分かれて学びます。</p>
家庭	生活文化科 	<p>衣食住や保育等の幅広い知識や技術を身につけるとともに、日本の生活文化の伝承と創造に寄与する人材を育成する学科です。</p> <p>被服・フード・保育の3コースが選択でき、より専門的な知識や技術を身につけることで、未来の生活関連産業を担うスペシャリストを育成していきます。また、保育園や高齢者施設でのボランティア活動を通して、様々な人との交流や地域貢献ができます。商業科目も学習できるので、多くの資格を取得することができるのも魅力の一つです。</p>

■部活動

運動部	女子ソフトボール・女子バレーボール・ソフトテニス・バドミントン・野球・ラグビーフットボール・サッカー・バスケットボール・空手道・弓道・柔道
文化部	文芸・茶道・ワープロ・情報処理・吹奏楽・美術・放送・簿記・ダンス・郷土芸能・珠算電卓・軽音楽(同好会)

■卒業生からのメッセージ

富島高校は、ボランティアや検定取得など様々なことに挑戦することができる学校です。在学中に身につけた「何事にも前向きに挑戦する力」が今の自分の強みになっています。

令和元年度卒業:松尾 朱梨さん

富島高校は、社会生活で役立つ授業が受けられるだけでなく、学校行事も楽しく過ごせる、素晴らしい場所です。充実した高校生活を送ることができ、選んでよかったと思っています。

令和元年度卒業:小貫 隆成さん